

# 静岡市ろうあ協会報

第012号

発行所 静岡市葵区城内町 1-1  
静岡市中央福祉センター  
発行人 小泉 秀力  
編集人 森 匡之  
発行日 平成 22 年 4 月 6 日

## 2010年新年会



(写真) 新年会の様子

- ◇実施日 平成 22 年 1 月 9 日(土)
- ◇場 所 シーグランデ清水  
ステーションホテル
- ◇参加人数 46 名

1月9日(土) シーグランデ清水ステーションホテルにて、「2010年新年会」が行われました。

この日は、当ろう協会員をはじめ、手話サークル関係者、登録通訳関係者などの合計46名が集う中、静岡市ろうあ協会の新しい年を迎えました。

新年会は、高橋道代(南部ブロック代表)の司会進行のもと、小泉秀力静岡市ろうあ協会会長の「新年の挨拶」に始まり、次に石井清五郎静岡市ろうあ協会副会長が乾杯の音頭をとった後、歓談に入りました。

また、お楽しみ企画の「くじ引き」も行われ、景品は特賞、1等、2等、3等、4等が用意されました。

午後7時からの2時間もあっという間に過ぎ、最後は小泉秀力静岡市ろうあ協会会長の締めめの言葉で締めくくりました。

## 青年部学習会・カラーコーディネーター講座

1月16日(土) は一とぴあ清水にて、「青年部学習会」が行われました。

内容は、「静岡カラーコーディネーターの会」の小長谷由紀子氏、今原佐和子氏を講師にお迎えし、「色彩心理」をテーマに講演させていただきました。

前半は色彩基礎講座(色が人に与える印象、色が持つ意味)を学び、後半は色彩心理、臨床心理学(色の選び方でわかるもの)を学びましたが、普段見ている色の印象が変わってしまうほど、たいへん興味深いお話をされました。

また、今回は青年部員だけでなく、ろう協会員全般、手話サークル会員などに幅広く呼び掛けたため、27名もの参加者が集まりました。



(写真) 学習会の様子

- ◇実施日 平成 22 年 1 月 16 日(土)
- ◇場 所 は一とぴあ清水
- ◇参加人数 27 名 (青年部 11 名)

## 第14回ろう教育静岡フォーラム



(写真) トークショーの様子

- ◇実施日 平成22年1月24日(日)
- ◇場所 アイセル21
- ◇参加人数 199名

1月24日(日) アイセル21にて、「第14回ろう教育静岡フォーラム」が行われました。

午前は、5名のろうあ老人による「高齢ろう者の受けたろう教育の体験談を聞こう」のトークショーが行われ、静岡市からは2名がパネラーとして参加しました。

続いて、午後は5つのグループに分かれて、「歴史を知り、今後に生かすために私たちにできることを考えよう」をテーマとした討論が行われ、最後に各グループの代表が発表を行いました。

(参考：聴障しずおか 2010年2月号にこの様子が掲載されています。)

## 市民交流まつり in は一とぴあ清水



(写真) 手話教室の様子

- ◇実施日 平成22年2月7日(日)
- ◇場所 は一とぴあ清水

2月7日(日) は一とぴあ清水にて、「市民交流まつり in は一とぴあ清水」が行われました。

内容は、ボランティア団体の紹介やステージなどが行われ、清水区の手話サークルからは「火曜会」がステージで手話歌を披露し、「たつのこ会」も手話教室を開くなど例年通りの参加となりました。

また、2月20日(土)に中央福祉センターで「ボランティアフェスタ2010」、3月6日(土)に白銀すこやかセンターで「すこやかまつり」が行われました。

## 第2回市サ連交流ボウリング大会



(写真) ボウリング大会の様子

2月11日(木・祝) 狐ヶ崎ヤングランドボウルにて、「第2回市サ連交流ボウリング大会」が行われました。

今回は57名もの申し込みがあり、当ろう協会会員も何名か参加しました。1レーン3、4人に分かれた後、当ろう協会会員でもある花井美代子さんの始球式から始まりました。

2ゲーム終了後、結果発表が行われ、上位入賞した方には市サ連より賞品が贈呈されました。

- ◇実施日 平成22年2月11日(木・祝)
- ◇場所 狐ヶ崎ヤングランドボウル
- ◇参加人数 57名

## 平成 21 年度 第 2 回静岡市ろうあ協会・静岡研／静岡班 合同学習会



(写真) 講演をする山本與四郎氏

- ◇実施日 平成 22 年 2 月 18 日(木)
- ◇場所 静岡県総合社会福祉会館

2月18日(木) 静岡県総合社会福祉会館にて、「平成21年度 第2回静岡市ろうあ協会・静岡研／静岡班 合同学習会」が行われました。

内容は、静岡聴協事務局 長・情報センター長の山本與四郎氏を講師にお迎えし、「静岡県聴覚障害者協会の歴史」と「情報センターについて」の2つをテーマに講演させていただきました。

実際は、山本與四郎氏の生い立ちをはじめ、ろうあ運動や若い時の思い出など、ユーモアを交えたエピソードもお話しされました。

また、この日は、ろう協、手話サークル、通研などの会員を合わせて30名以上の参加がありました。

## web 119・FAX 119 システム説明会

2月28日(日) アイセル 21にて、「web 119・FAX 119 説明会」が行われました。

内容は、静岡市消防防災局 消防部指令課の統括主任・北原巖氏、主任主事・村垣英哲氏を講師にお迎えし、「静岡市 web 119・FAX 119 の紹介」について説明させていただきました。

web 119 の登録は、葵区役所・駿河区役所・清水区役所にある「生活支援課」にて「Web 119 利用申込・変更届出書」に記入後、申し込む必要があります。



(写真) 説明会の様子

- ◇実施日 平成 22 年 2 月 28 日(日)
- ◇場所 アイセル 21
- ◇参加人数 8 名

### 【web 119 について】

#### ・利用可能機種

docomo / au / SoftBank (GPS 機能付をおすすめします。)

※機種によっては利用できない場合もあります。

#### ・サービスエリア

静岡市内のみ対応。(静岡市外は対応できません。)

(その他、詳しい内容及び質問等は、最寄りの生活支援課までお願い致します。)

### 【FAX 119 について】

#### ・緊急通信用 FAX 用紙について

静岡市消防防災局のホームページ内の FAX 119 番のページにあります。

URL: [http://www.city.shizuoka.jp/deps/sirei/fax\\_ip\\_119tel.html](http://www.city.shizuoka.jp/deps/sirei/fax_ip_119tel.html)

## 第 28 回 愛の援聴週間 未来へはばたけ みみの日大会



(写真) 石田一嗣実行委員長の挨拶



3月7日(日) 裾野市民文化センターにて、「第28回愛の援聴週間 未来へはばたけ みみの日大会」が行われました。

内容は、式典から始まり、次に“筆談ホステス”で話題となった斉藤里恵さんをお招きし、トークショー形式で進められました。

トークショーは、司会の小倉健太郎さんをはじめ、要約筆記サークル連絡会の加藤とみ江さん、静岡県聴覚障害者協会の山本與四郎さん、静岡県中途失聴・難聴者協会の望月美香さんがそれぞれ筆談で質問し、斉藤里恵さんが筆談で回答する形で進められました。

最後にお楽しみ抽選会、静駿波舞音エイサー団の踊りで締めくくりました。

(写真・左) 静駿波舞音エイサー団の踊り

- ◇実施日 平成 22 年 3 月 7 日(日)
- ◇場 所 裾野市民文化センター
- ◇参加人数 900 名以上

## 第 24 回 通常総会

3月21日(日)、静岡県総合社会福祉会館にて、「社団法人静岡県聴覚障害者協会・第24回通常総会」が行われました。

この日は、静岡県各地から 103 名が集い、議長に富浦真一さん(湖西支部)を選出して、議事に入り、

- ・第1号議案…平成22年度活動方針(案)の件
- ・第2号議案…平成22年度事業計画(案)の件
- ・第3号議案…平成22年度一般会計予算(案)の件
- ・第4号議案…平成22年度特別会計予算(案)の件
- ・第5号議案…平成22年度予算書総括表(案)の件
- ・第6号議案…遠州みみの里、ありんこの里平成22年度事業計画(案)及び平成22年度収支予算(案)の件

第7号議案…会員規定(案)の件  
以上の議案が全て承認されました。



(写真) 総会の様子

- ◇実施日 平成 22 年 3 月 21 日(日)
- ◇場 所 静岡県総合社会福祉会館
- ◇参加人数 103 名

## CS デジタル放送説明会・静岡市ろうあ協会ブロック全体交流会



(写真) ブロック全体交流会の様子



(写真) CS デジタル放送説明会

- |       |                     |
|-------|---------------------|
| ◇実施日  | 平成 22 年 1 月 30 日(土) |
| ◇場所   | 静岡県総合社会福祉会館         |
| ◇参加人数 | 46 名                |

「CS デジタル放送について」の説明会と交流会を開催するにあたり、駿府・北部・長田・南部・東部・清水ブロックの代表者 6 人で取り組みました。説明会はブロック全ての会員に知ってもらうことを目的とし、交流会では他の地域の人同士で交流をはかれるように、ブロック毎に分けないグループの組み方など配慮しました。ブロック全体で行なうのは初めてのことで、5 人の担当では足りずバタバタした進行になったりと手落ちもありましたが、楽しんでいただけたと思います。

<南部ブロック代表 高橋>

ブロック交流会に向けて、企画を作りました。健常者とろうあ者お互い一緒に楽しく交流実施した。DVD 鑑賞は手話字幕あり、CS デジタル放送をかたった詐欺にご注意。セールスマン訪問お断り、電気店へ工事の相談をすると良い。

○×クイズ問答なぞなぞ正しいとかなど、菓子食べたりペットボトルのんだり、ABCDE7 人分けて、クイズ当たりで勝ち得点多数、順位は 1 等～5 等賞品用意した。反省クイズゲーム問答問題誤ったり、確認し笑ったり、本当に楽しかった。

<駿府ブロック代表 千野>

今年は健常者とろうあ者達がどんどん集まって初めてブロック全体交流会を始めました。僕も初めて開会あいさつをして緊張感しましたが、しっかり手話を使ってよく出来ました。しかしクイズ問題を説明するのを忘れてしまいました。来年、第二回ブロック全体交流会も参加したいです。

<長田ブロック代表 曾根>

内容は「CS デジタル放送説明会」と交流会です。どうしたらいいのか？いつ・どうして変わるのか？今までのテレビ放送と違うところは？など詳しい説明でした。

また、新しい手話も教えていただきました。そして、交流会ではクイズで盛り上がりました。初めてお会いする方もいましたが、和気あいあいと楽しく過ごすことができました。

<長田ブロック 諏訪部茂子>

今までは、自分の地域だけでの交流でしたが、クイズなどで楽しみながら他の地域の人たちとも交流できて、とてもよかったです。

最近では社会全体のつながりが薄くなり、助け合ったり、励ましあったりする地域の関係が少なくなっています。これからも、このような交流の場を持つことで、住み良い社会になっていけたら良いと思いました。

<長田ブロック 太田晴美>

我家では一昨年地デジ対応の TV に買い替えたので、今はすっかり関係ない事柄になっていました。

① 何が違うのか？ ②なぜ必要なのか？ ③その方法は？

などの説明を受け、納得しました。久野さんの丁寧な解説もあって、皆、理解できたと思います。

後半は、グループに分かれて交流会。お菓子をいただきながら、手話でおしゃべりしながら、頭はクイズに挑戦。日頃、正確な情報をつかんでいないと答えが出ない、難問ぞろいでした。全員に商品がプレゼントされ、ありがとうございました。私は、顔と名前が一致しない人がまだまだ多く、交流の時間がもう少しあれば良かったと感じました。

<南部ブロック 横山節子>

私は、地上デジタルの事はよくわかりませんでした。説明会に出席して話を聞き、メカニズムが判り、よい勉強になりました。現在のテレビ（アナログ）よりきれい、便利、簡単なテレビという事で、今頃以上に、身近なテレビになればすごいなと思います。

字幕放送は、リモコンで「字幕」ボタンを押すだけ、意外に簡単ですね。今、字幕放送が、まだまだ少ないのもっと増えてほしいと思います。

<北部ブロック 高橋法子>

## 2009 年度全日本ろうあ連盟機関紙学校



(写真) 機関紙学校の様子



(写真) 参加者と集合写真

1月29日（金）～31日（日）に茨城県つくばみらい市で行われた「2009 年度全日本ろうあ連盟機関紙学校」に参加しました。

1日目は、情報交換を目的としたグループディスカッションと「わかりやすい日本語を目指して」をテーマにした大杉豊氏の講演。2日目は、「基礎」と「応用」のグループに分かれて、それぞれ実践と講演を受け、終了後は参加者全員で交流会。3日目は、某政治家の秘書を務め、ある罪で捕まったという山本譲司氏の講演。テーマは「障害者と犯罪、その背景にあるもの」で、機関紙学校とは関係なさそうに見えるかもしれませんが、講師自身が実際に取材して感じたものをお話しされたので、どこかに機関紙との結びつきを感じました。

このように、3日間施設の外に出る事もほとんどなく缶詰に近い状態で過ごしましたが、この機会を通して色々な方と交流できたと共に、変なストレスを感じる事無く楽しく過ごせたのは良かったです。ついでに各地の機関紙の情報交換&機関紙を入手しましたので、参考になる所は積極的に反映したいです。

また、4年ぶりの開催となった中、参加者は県またはろうあ連盟の記者レベルの方が多く、市ろう協レベルの方は少ないという状況から、はじめはどこか遠慮していた部分もありましたが、最終的には自分にとっても静岡市ろうあ協会にとってもプラスになる部分を持ちかえる事が出来て良かったです。次も開催！という声もありましたが、機会があればまた参加したいです。

(機関紙部長 森匡之)

## ろうあ協会福祉対策部・女性部・文化部 健康づくり交流会

1月30日(土) アイセル21にて、「ろうあ協会福祉対策部・女性部・文化部 健康づくり交流会」が行われ、以下の資料が寄せられました。

腰痛、肩こり、膝痛 等の予防のための体操

( 一日だけの体操で終わらずこれらの運動を習慣づけることが大切 )

- 1 運動の習慣をつける※運動することによって血行不良が解消し、眠っている細胞を活性化させる
- 2 からだを冷やさない⇒冷えると血流が悪くなり固まりやすい
- 3 お通じの習慣をつける
- 4 おやつ(間食)の食べすぎ、お酒の飲みすぎは禁物です。
- 5 腹八分を心がけましょう(満腹は×)

### 毎朝起きる10分前に

- ① 枕を外し、首のストレッチ
- ② 足と手と同時に
- ③ 足をフレグスにし、左、右腰を意識して交互に突き出す
- ④ お通じのつくようにお腹をさする
- ⑤ 腰をだいてゆるめる
- ⑥ 深呼吸
- ⑦ 窓を開け陽の光をあびる
- ⑧ コップ一杯の白湯を飲む

### 歪みを正す体操をして、自分の悪癖を直そう

※ 痛みは歪んだ所から発生します

日常生活で気をつけたいこと

- ① いつも横すわり ×
- ② すぐに足を組んですわる ×
- ③ いつも決まった方の手や肩に荷物を持つ(掛ける) × (交互に持ち替えた方がよい)

### 寝る前に毎日習慣をつけよう(田中流)

※ コップ一杯の白湯を飲み、足のマッサージをする(特にふくらはぎ)

- ① フレグス、ポイント
- ② アキレス腱を4回～5回(筋肉の深部に届くようにさすり、膝のうらに流す)
- ③ ふくらはぎの内側下から上へ(筋肉の深部に届くようにさすり、膝のうらに流す)
- ④ ふくらはぎの外側下から上へ(筋肉の深部に届くようにさすり、膝のうらに流す)
- ⑤ 最後にもう一度後ろ側をていねいにマッサージするような気持ちでさする
- ⑥ フレグス、ポイント
- ⑦ 腹式呼吸をする 精神が安定する(副交感神経)

以上、今回の健康づくり交流会だけでなく、これらの体操を習慣づけ、健康な毎日を送れるように、体のゆがみを取り除き腰痛、肩こり、膝痛等解消と予防の運動を繰り返し復習し機会があればじっくりと指導したいと思います。

## 情報

## ・ソフトバンク、ホワイトプランに障害者割引を適用

6月1日より、ホワイトプランにも障害者割引が適用される事が決まりました。  
 身体障害者手帳か療養手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方が対象  
 となり、ホワイトプランの基本料（980円）が無料、「パケット放題」、「パケット定額フ  
 ル」などのパケット定額サービス（1029円～）が0円～、テレビ電話の通話料が半額 [18.9  
 円/30秒] になります。（※iphoneも対象となります。）

また、課題の「電波が入りにくい」現象も2010年度中をめどに基地局を倍増する計画が  
 発表されました。

## ・定期総会のお知らせ

5月16日（日）静岡中央福祉センターにて「第4回静岡市ろうあ協会定期総会」を行う予定です。  
 ぜひご出席くださいますようお願い致します。詳細及び資料は別途配布する予定です。

## 今後の行事予定

日程	内容	場所
2010/04/18(日)	静岡県ろうあ者体育大会	伊東市
2010/05/16(日)	静岡市ろうあ協会定期総会	中央福祉センター
2010/05/21(金)	ゆずり葉上映会	浜北文化センター（浜松市）
2010/06/02(水)～06(日)	全国ろうあ者大会	島根県
2010/06/12(土)～13(日)	東海ろうあ者体育大会	愛知県
2010/06/20(日)	静岡県ろうあ者大会	湖西市
2010/06/26(土)	老人部グランドゴルフ交流会	富士市

※各行事の詳細はビラなどを参照願います。

## 原稿募集

団体の動き、話題、会員消息、問題提起など、  
 どんどん原稿を投稿してください。

☆締切日 6月18日

☆投稿先

F A X 054-374-3110

Eメール gdeh\_tree3@yahoo.co.jp

機関紙担当 森 匡之

※次回発行(13号)は、7月6日の予定。

## 編集あとかき

2009年度の機関紙も今回で最後となりました。  
 2010年度は機関紙の内容を見直しながらい  
 ち良い機関紙を作っていけるように努めたいで  
 す。

また、引き続き原稿等もお待ちしています。  
 (連絡先は左 梓参照。)

機関誌部・部長 森 匡之